

2022年

12月

瀬戸蔵ミュージアム

Setogura Museum

催物案内



瀬戸焼の総合ミュージアム。
やきもののまち瀬戸を体感できます。
(入口は瀬戸蔵の2階です)



新型コロナウイルス感染症の動向等によっては、予定が変更になる可能性があります。利用者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、感染症拡大防止に何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

企画展示室「白雲陶器 —純白軽量なる新陶器—」

戦後期の瀬戸窯業界の躍進を支えた白雲陶器の開発前後の状況から商品化へ奔走していく過程を展覧します。

12月3日(土)から2023年3月5日(日)まで



童子燭台 1934(昭和9)年

中央通りギャラリー「わたしの記憶 —戦中戦後のくらし—」

水野ア一氏制作の、戦中戦後の食べ物や生活の記憶が描かれたイラスト35点を展示。

2023年2月12日(日)まで



給食セット

小学校時代の給食袋の中はコップ、皿、鉢がセットになっていて便利だった。

給食袋(布製)

アルミ製食器セット

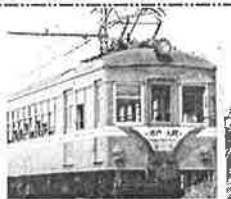
コップ
脱脂粉乳

皿
コップパン

鉢
惣菜

学校給食が始まった頃、容器は木の桶だった。配膳は生徒が当番で担当していた。

旧尾張瀬戸駅構内「昭和の赤い電車」



モ900系 山田岡さん撮影

昭和40年代にせとでんに登場した「赤い電車」は平成26年まで走り続けました。今回はそのうちの昭和時代を走った赤い電車を紹介します。

2023年3月31日(金)まで



開館時間：9：00～17：00(入館は16：30まで)
入館料：一般：520円、65歳以上・高校生・大学生：310円、
中学生以下・妊婦・障害者手帳をお持ちの方：無料
年間パスポート：一般1570円、65歳以上・高大学生940円



12月19日(月)、12月28日(水)～1月4日(水)は休館日です

お問い合わせ 瀬戸蔵ミュージアム 電話 0561-97-1190